

# J

2009 **4** APRIL

Vol.52, No.4

CONTENTS

巻頭言  
東海道新幹線「第2の開業」と将来に向けた取り組み ..... 2  
野田豊範

特別寄稿  
情報提供からみた旅客サービスの質的向上を目指して—CSからPSへ— ..... 4  
長谷川文雄

## 特集 旅客サービス

利用者の満足度による列車ダイヤの評価 ..... 8

村越暁子・國松武俊  
ICカード乗車券システム「Kitaca」サービス開始 ..... 12  
一條雅弘

立川駅ステーションルネッサンス ..... 16  
大澤実紀

インタラクティブポスター“SuiPo” ..... 19  
中川剛志・原口社裕・山本 孝  
異常時案内用ディスプレイの開発・導入 ..... 23

宮木圭介・米永雄慶・角田史記  
環境に優しい長寿命LED照明の開発 ..... 27  
小用謙司  
座席予約システム＝マルスの技術開発の経過と今後の課題 ..... 31  
丸山成春

副都心線情報配信システム ..... 35  
神谷 仁

特急車両へのAED搭載 ..... 39  
山田健一・鈴木剛志  
「IruCa」交通系カードから地域カードへ ..... 43

砂井一宏



Suicaステーション・うえの

一般論文  
PRANETS（運転支援システム）における列車位置情報把握の開始 ..... 46  
重田英貴

8620形蒸気機関車58654号機復活工事への取り組み ..... 50  
小田政俊・榎 清一

Topics  
第15回R&Dシンポジウムの開催 ..... 58

米山典雄

国際規格  
国際規格に関する会議報告－日欧会議およびIEC TC9年次総会－ ..... 63  
野澤浩之

らくがき帳  
運賃の「お客様本位」の新視点 ..... 66  
奥 猛

協会だより ..... 73

東急東横線渋谷～代官山駅間地下化工事 ..... 54  
山崎 仁



赤レンガ前の58654号機

## 表紙写真説明

輸送障害が発生した場合の的確な列車運行情報の提供は、「顧客満足」に最も大きく影響する重要課題のひとつである。JR東日本では、運行情報や振り替え乗車路線の表示などを、より分かり易くスピーディーに情報提供するため、異常時案内用ディスプレイの開発を行い、首都圏の主要駅を中心に大型ディスプレイの設置を進めている。 (写真提供：東日本旅客鉄道株式会社)

# R

Japan  
Railway  
Engineers'  
Association

# E

# A